

# 令和4年度 1号 家庭教育通信

令和4年7月15日発行/八千代市教育委員会生涯学習振興課

八千代市教育委員会生涯学習振興課では、小・中学生の子育てをサポート・応援するために「家庭教育通信」を発行しています。  
子育てのヒントや情報・家庭教育講演会のお知らせなど、家庭教育に関するお役立ち情報をお届けします。

## 「第1回家庭教育講演会」が開催されました 「生きる基礎力をつける ～わが子との関わり方～」

6月29日(水)、花まるグループの緊急対策本部責任者・野外体験部 部長である箕浦健治先生を講師にお招きして、第1回家庭教育講演会を開催しました。



「子育ての究極の目標は親がいなくなっても生きていける子を育てること」「4歳から9歳で人生を生きる基礎力が決まる」と話され、様々な事例から家庭で気を付けるべき3つのポイントを話してくださいました。

- ① 子供が大人に求めているのは基準・・・基準を決めたらブレないこと。たとえ学校へ行き渋る状態になっても朝は必ず起こして、生活リズムを崩さない。など
- ② 国語力は家庭の会話で決まる・・・子供が「うざい」と言った時「うっとうしいでしょ」と言い換えたならうざがられたが、次の時には「うっとうしい」と改善されていた。子供は意外に聞いている。
- ③ お母さん、お父さんができること・・・叱る時は、厳しく、短く、後を引かず。行為を叱って人格を否定しない。忙しいお父さんでもできることは、幼児期に年1回でもいいのでどろどろ・びしょびしょになって一所懸命遊ぶ。

また、事例の中でも、過去にいじめにあった子が当時を振り返り、「(あの頃は)自分を必要としている場所がなかった」「(変に気を遣わないで)家族はいつも通り接してほしかった」「私の“今”を認めてほしかった」と語ってくれたというお話は、そんな状況の時にはどのように関われば良いのかを考える大きなヒントとなりました。

最後に、「子供は、大人に愛された分のやさしさと生き方を学んで成長するのだから、あなたが一人で頑張る必要はないのです。子育てに正解はない、(迷ったら)誰よりもわが子をよく知っているあなたの直感を信じて良いのではないのでしょうか。そして、その子を見る時には何事もプラスの視点から」と話され、会場の皆さんへの温かく力強いメッセージをいただきました。

(講演会の開催結果は八千代市 HP (家庭教育) に掲載しています。)

## ～今後の予定～

### 家庭教育講座 …8月下旬に開催予定です

親子一緒に参加する講座を計画中です。人形劇を楽しんだ後、クラフト(4歳前後のお子さんが親子一緒に作れるもの)で遊びます。  
詳細が決まりましたら「広報やちよ」と八千代市 HP (家庭教育) でお知らせします。

### 第2回家庭教育講演会 …10月中旬に開催予定です

思春期のお子さんや思春期を控えたお子さんの保護者の方を対象に、経験豊富な講師をお迎えして、難しい時期を上手に乗り越えるために参考になる内容を考えています。

詳細は、「広報やちよ」と八千代市 HP (家庭教育) に記事を掲載します。また、市立小・中学校にはチラシやポスターでお知らせします。多数の皆様のご参加をお待ちしています!



八千代市「やちよ」

### 夏休みに読書!

心に残った本をご紹介します  
(文責 家庭教育指導員佐藤)

### 『虫捕る子だけが生き残る』

小学館 101 新書

『バカの壁』でお馴染みの養老猛司先生と2人の虫捕り大好き学者さんの対談です。まえがきに「虫捕りには、創造性、忍耐力、反骨精神などを養う、すべての要素が詰まっている。」「金持ちになるかどうかは保証の限りではないが、幸せになることだけは約束しよう」と書かれています。第1章は「虫の世界から見た教育論」第2章は「虫の世界から見た環境論」。昆虫の話になると白熱して、虫の知識のない私にはついていけない部分もありましたし、タイトルは言い過ぎの感もありますが、子供の幸せや子育てについて考えたり、話し合ったりするいい機会になることと思います。

### 睡眠を大切に!



夏休みは、とかく気が緩んで生活のリズムが崩れがちです。今年の夏は、特に「睡眠」を意識してみませんか。中でも「起床時間」と「十分な睡眠時間」を大切にして、メリハリのある夏休みにしましょう! 9月にはきっと良いスタートがきれる筈です。もちろん大人にとっても十分な睡眠はストレス軽減に効果的です!